# みる

**▼県立近代美術館 葉山**

**▽若江漢字とヨーゼフ・ボイス 撮影されたボイスの記録、そして共振**

11月15日～2月23日。若江撮影のボイスの写真や2人の造形作品の展示。千2百円。

**▽没後10年 江見絹子―1962年のヴェネチア・ビエンナーレ出品作品を中心に―**

11月15日～2月23日。日本人女性で初めてヴェネチア・ビエンナーレに出品した江見の作品展。250円。☎046・875・2800

江見絹子《光る土・歌う水》2022年 油彩、カンヴァス 神奈川県立美術館蔵

**▼THOUSANDS ARE SAILING 川口起美雄**

2月1日まで県立近代美術館 鎌倉別館。1970年代の初期作品から初公開の新作まで。7百円。☎22・5000

**▼冬美人―押絵羽子板とともに**

12月5日～1月12日鏑木清方記念美術館。女性たちの冬の装いを描いた口絵や押絵羽子板などを紹介。3百円。☎23・6405

**▼サスペンス・ミステリー映画の奇しい世界**

3月29日まで川喜多映画記念館。スリルを味わうサスペンス映画と謎解きを楽しむミステリー映画の両ジャンルの古典から近作まで。5百円、鎌倉市民無料。

**【関連上映】**「アイズワイド シャット」12月17～21日／「博士の異常な愛情」16・18・20・21日。千3百円。**【アイズワイド シャット+アフタートーク】**14日13時半。映写機で35㎜フィルムの上映とFILM座代表岩本知明さんのトーク。千3百円。☎23・2500

**▼金澤文庫本―流離う本の物語**

1月18日まで県立金沢文庫。名古屋市蓬左文庫の重要文化財「金沢文庫本」5件を里帰り展示。8百円。☎045・701・9069

**▼昭和100年！ 旅する蓬春**

11月22日～1月25日山口蓬春記念館。旅という視点で大正から昭和にかけての蓬春の画業を振り返る。6百円。☎046・875・6094

**▼文学の森へ 神奈川と作家たち**

12月6日～1月25日神奈川近代文学館。夏目漱石から萩原朔太郎まで。コーナー展示「没後50年 平井呈一」も。260円。☎045・622・6666

**▼五光窯 魅惑の彩磁器**

**V―藤本岳英・江里子**

12月5日～1月24日小町通りのギャラリー一翠堂。☎22・3769

**鎌倉の画家展**
美術品高価買取
（鶴ケ岡会館内）
ギャラリー伸
☎24・4081

**▼北鎌倉ギャラリー月**

**▽2026紅葉月の猫たち**

12月7日まで。油絵、アクリル、木版画、陶芸など10人の猫がテーマのグループ展。

**▽鎌倉アンティーク着物市**

6～8日。☎22・2913

**▼第32回コンポジション展**

12月2～7日鎌倉生涯学習センター。黒川明絵画教室の絵画展。水彩、油彩、アクリル、版画など約百点。

「窓辺」黒川明さん

**▼鎌倉市民文化祭2025**

**▽鎌倉民謡民舞協会公演会**

12月6日11時、鎌倉生涯学習センター。三味線・唄・民舞など。無料。赤井方☎45・0437

**▽劇団鎌倉小劇場 第60回公演「雨のち晴～～れ」**

20日13時半・17時、鎌倉生涯学習センター。2千円、前売1500円。志賀方☎090・3508・8292

**▼第22回 絵で伝えよう！わたしの町のたからもの絵画展**

12月25～27日鎌倉生涯学習センター、28日～1月5日鎌倉駅地下道ギャラリー。いつまでも住み続けたい町であるために（SDGs）をテーマに市内の小中学生の作品約160点。主催は鎌倉ユネスコ協会。

# きく

**▼鎌倉フルートアンサンブル演奏会**

12月4日18時半、鎌倉生涯学習センター。無料。久石譲「もののけ姫メドレー」など。主催は鎌響。

**▼みんながつながるにんぎょうげき&コンサート**

12月6日13時、葉山町福祉文化会館。シアタードーナッツの人形劇と松永知史さんのクリスマスの歌など。無料。葉山福祉文化ラボ☎090・8081・6201

**▼J・S・BACH VIOLIN CONCERTO**

12月6日12時、カトリック雪ノ下教会。無料。バッハのヴァイオリン協奏曲全曲。主催は鎌響。

**▼CHRISTMAS CONCERT**

12月25日14時、カノンハウス鎌倉。鎌倉出身のトランペット奏者の佐藤友紀のクリスマスコンサート。素敵なお菓子と飲み物でクリスマスソングに浸る至福の時間。4500円。ブロウミュージック☎03・5403・6410

**▼ナショナルトラストコンサート「音楽で語る鎌倉」**

12月14日13時半、鎌倉生涯学習センター。「風致ファミリー、鎌倉在住60年の間に」、歌語り「かさこじぞう」。2千5百円、保護者同伴小学生無料。主催は鎌倉風致保存会他。申込はスタジオエスポワール☎090・2207・0031

**▼ジャズを歌う会 X'mas Concert @鎌倉きららホール**

12月16日13時半、鎌倉生涯学習センター。ジャズボーカリストの福島ミサトさんらのクリスマスコンサート。☎080・3274・6031

**▼映画とクラシック音楽～撮影所のあった街・鎌倉**

12月21日13時半、鎌倉生涯学習センター。鎌倉音楽クラブの演奏でリスト「愛の夢」など。2千円。鎌倉音楽クラブ☎090・2207・0031

**▼冬休みこどもコンサート～いっしょに歌おう**

12月25日14時、鎌倉生涯学習センター。ピアノとヴァイオリンの伴奏で「赤鼻のトナカイ」、「あわてんぼうのサンタクロース」など皆で歌う。無料。かまくらジュニアストリングス☎080・1228・1088

**▼鎌倉吹奏楽団ミュージックファーム 創立30周年記念 定期演奏会**

12月27日14時、鎌倉芸術館。組曲「惑星」より火星・木星など。無料。☎050・3552・4010

**▼La Pura Fuente チャリティーコンサート**

2月1日14時半、カトリック雪ノ下教会。清泉女子学院音楽部OGの合唱。無料。要予約。地域食堂ゆきのした☎090・4759・8711

# まなぶ

**▼ゼロカーボン講演会「リチウムイオン電池が拓く未来社会」**

12月7日15時、Fプレイスホール（藤沢市民センター）。リチウムイオン電池の現状と車の電動化の未来をノーベル化学賞受賞者・吉野彰さんが講演。無料。申込は5日までに電子申請。藤沢市環境部主催。

**▼任意後見の備え～頼れる身寄りなくても安心**

12月9日14時、鎌倉市福祉センター。講師は司法書士池田忠広さん。無料。要申込。鎌倉市成年後見センター☎38・8003

**▼災害時福祉専門ボランティア講習会**

12月18日13時半、藤沢市役所。福祉の専門職対象。無料。申込は3日までに電子申請。神奈川県福祉子どもみらい局主催。

**▼藤澤浮世絵館連携講座「すごろくで旅気分―江戸庶民の楽しみ方」**

1月12日10時半、辻堂市民図書館。道中双六や当時の旅について。講師は望月一樹館長。無料。要申込。藤澤浮世絵館☎0466・33・0111

## 美術館・文学館めぐり

| | | | |
|---|---|---|---|
| 県立近代美術館 葉山 ☎046・875・2800 | 若江漢字とヨーゼフ・ボイス 撮影されたボイスの記録。そして共振 | 若江撮影のボイスの写真や2人の造形作品の展示 | ～2/23 1200円 |
| | 没後10年 江見絹子 | 1962年のヴェネチア・ビエンナーレ出品作品を中心に | ～2/23 250円 |
| 県立近代美術館 鎌倉 ☎22・5000 | THOUSANDS ARE SAILING 川口起美雄 | 70年の初期作品から初公開の新作まで | ～2/1 700円 |
| 鎌倉国宝館 ☎22・0753 | 扇影衣香―鎌倉と宋元・高麗の仏教絵画の交響 | 宋元・高麗・鎌倉の3つの地域で制作された仏教絵画を展示 | ～12/14 1000円 |
| 鏑木清方記念美術館 ☎23・6405 | 冬美人―押絵羽子板とともに | 女性たちの冬の装いの口絵や押絵羽子板などを紹介 | 12/5～1/12 300円。 |
| 鎌倉市川喜多映画記念館☎23・2500 | サスペンス・ミステリー映画の奇しい世界 | サスペンスとミステリーの古典から近作までを取り上げその魅力に迫る | ～3/29 500円（鎌倉市民無料） |
| 鎌倉歴史文化交流館 ☎73・8501 | 没後800年 北条政子―鎌倉を生きた女性たち | 政子の生涯を辿り、中世の鎌倉の女性たちを取り巻く社会背景や役割を紹介 | 12/13～2/28 400円 |
| 鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム☎55・9030 | 鶴岡八幡宮の季節展―文様と美 | 伝統文様に焦点を当てた展示。石段脇の大銀杏のかつての姿も | ～2/1 600円 |
| 観音ミュージアム ☎22・6100 | 坂東三十三所と東国の観音巡礼 | 各札所のご本尊の画像のパネル展示や未公開文化財 | ～1/18 500円 |
| 北鎌倉葉祥明美術館 ☎24・4860 | 絵本「かみさまへのてがみ」展 | かみさまへの子ども達からの手紙をまとめた本（翻訳 谷川俊太郎　絵 葉祥明） | ～1/16 600円 |
| 北鎌倉古民家ミュージアム☎25・5641 | ぜんまい手紡ぎ織 菊地星女展 | 菊地星女が亡くなる直前の約10年の作品展示 | ～1/12 600円 |
| 県立金沢文庫 ☎045・701・9069 | 金澤文庫本―流離う本の物語 | 名古屋市蓬左文庫の重要文化財5件を里帰り展示 | ～1/18 800円 |
| 藤澤浮世絵館 ☎0466・33・0111 | 黒船来航―幕末・明治の浮世絵 | ペリー率いる黒船来航が描かれた横浜絵や諷刺画など | ～12/14 無料 |
| 藤沢市アートスペース ☎0466・30・1816 | 熱気の向こうの白と黒ビッグ錠と風間サチコ異食なふたり | ビッグ錠の漫画と風間サチコの木版画 | 12/21 無料 |
| 遊行寺宝物館 ☎0466・22・2063 | 神仏の表現 | 信仰心の具象化で作られた絵画や彫刻、経典を中心に | ～12/15 500円 |
| 山口蓬春記念館 ☎046・875・6094 | 昭和100年！ 旅する蓬春 | 旅という視点で大正から昭和にかけての蓬春の画業を振り返る。 | ～1/25 600円 |
| 茅ヶ崎市美術館 ☎0467・88・1177 | 菅野陽と浜田知明 銅版画の夜明け前 | 作風や時代の共通点のある2人の銅版画家の軌跡 | 12/13～2/23 |
| 平塚市博物館 ☎0463・33・5111 | 丹沢でみつけたスゴい石―丹沢山地の化石・岩石・鉱物 | 研究者やコレクターの所蔵品や丹沢産の石の紹介 | ～1/12 無料 |
| 神奈川近代文学館 ☎045・622・6666 | 文学の森へ 神奈川と作家たち | 第1部 夏目漱石から萩原朔太郎まで | 12/6～1/25 260円 |
| 大佛次郎記念館 ☎045・622・5002 | 藤井健司×大佛次郎「帰郷 Home Coming」 | 小説「帰郷」を結節点に藤井健司とのコラボレーション | ～12/7 200円 |
| そごう美術館 ☎045・465・5515 | Perfume COSTUME MUSEUM FINAL EDITION | メジャーデビュー以降の衣装を紹介する大規模衣装展 | ～1/12 1600円 |

## 鎌倉朝日歌壇

木村 雅子 選

ドアノブに柿の袋のかかりおり　大船　小笹岐美子
モがひとひら
童話「ごんぎつね」の優しさを身近にする友と作者。
いつしかにつがひのガビ鳥柿の木にフルートの如き対話
かなでる　葉山町　近藤美知子
「対話」、そして「フルートの如き」の喩がいい。
「避難して！」警報発令腰上げるアラートよりも孫のメールで　逗子市　望月　和子
身近な人の報せこそ人を動かす。人間の心理をつく。
ガザの民受け入れますと手を上ぐるインドネシアにラフレシア咲く　津　石川　詔子
牧の子のオルガンを弾く礼拝堂犬の加わる一家族あり　横浜市　矢沢　寿美
顔を上ぐ朝の光に洗はれていざ風入れの宝物を観む　玉縄　杉山ますゑ
水引の花をしごきて手わたせりそんな日のあり言葉をつなぐ　藤沢市　青木寿美子
三匹の子連れの親りす柿の木に食べ頃の実を教えているらし　逗子市　湊　美根子
スーツケース抱えて渡る跨線橋木曽路の宿場に外つ国の人　藤沢市　三浦　和子
秋うらら右手が少し動いたとリハビリの友左手で書く　片瀬　中村　喬
新鮮なベビーリーフと生シラス鎌倉めぐりの長閑なひとと　手広　高口　道宏
き

## 鎌倉朝日俳壇

星野 高士 選

〈天〉回廊に競ひし百の菊の鉢　横浜市　矢沢　寿美
いかにも菊の花の豪華さが伝わってくる句。俳句の基本の写生がしっかりできている。
〈地〉江の島のささやく波や秋日和　城廻　塩田　文子
これは江の島という固有名詞が動かない。季題も的確に詠み込まれている。
〈人〉秋深む湖面を渡る雲の影　城廻　増田　陽子
湖面の静かさと日時が動いている雲の影がよく出ていた。
身に入むや苔むし並ぶ六地蔵　台　黒岩　伸幸
きっと鎌倉の由比ガ浜の六地蔵かと思った。私も小さい時から拝んでいる辻でもある。
北よりのメロンの届くバースディー　逗子市　西尾美智子
メロンは何といっても北海道。それも夕張メロンが一番。バースデーがよい。
観音の笑みに答へる初紅葉　藤沢市　山田　節子
大船観音と思っているが、初紅葉もそれにこたえるように一句を作られたのも平和。
晩秋に久女を偲ぶ吾なりき　小袋谷　真壁　英子
一隅を景色となして野菊咲く　藤沢市　青木寿美子
菊花賞勝ちきり戻る馬笑ふ　片瀬　中村　喬
夕闇を待てずに松虫鳴きつのる　藤沢市　森田　順子
野菊咲く五葉の松の片隅に　手広　高口　道宏
風爽か束の間の日々谷戸歩き　台　柴田　慶子
宿場町の古寺に揺れおり貴船菊　藤沢市　篠田つゝみ
部屋中の初冬の日射し独りじめ　山崎　大船　洋子
蓮の実の飛んで大路は人あふれ　添田　寺分　賢悟
清雅なるかまくらの地は秋盛り　松本　山ノ内　高橋　仁
新蕎麦の追加地酒も追加かな　腰越　松原　薫
病む人の寝顔に安堵秋の暮　材木座　羽賀　潔子
返り花逆さにしたる砂時計　材木座　羽賀　一男
新蕎麦と亭主煩きカウンター